



Models: Moene, Anna, Anju / Photo: Kion Studio

あたらしい価値が育つまで。  
あたらしい価値がわかるまで。

## 一日だけの、素材マーケット。

尾州ではウールや綿麻など、さまざまな繊維が日々生まれています。しかし、産地ならではの無数のサンプルや、小さなキズで出荷されない反物など、ふつうは流通しない「眠れる素材」も実はたくさんあるのです。上質な糸や布の新旧ストックから価値あるものを発見し、みなさんと新たな価値を創造する、それがアール・マテリアル・プロジェクトの目指すところです。

アール・マテリアル・プロジェクトとは。  
3つのアール=リファインド、リクリエーション、リレーションをテーマに、モノの見方を変えて発見し、再生するための展示やイベントなどを企画しています。

## アール・マテリアル・プロジェクト

2015年4月29日(水・祝) 11:00~17:00  
尾西繊維協会ビル(愛知県一宮市栄4-5-11)

入場は事前登録(無料)が必要です

[rrr2015.peatix.com](http://rrr2015.peatix.com)

登録できない場合、当日受付で簡単なアンケートにお答え下さい。

企画:アール・マテリアル・プロジェクト(Kion Studio)

協力:尾西繊維協会、(南)青山繊維加工、オハレックス(株)、(南)カナーレ、川村ニット(株)、  
葛利毛織工業(株)、中外国島(株)、長大(株)、TEX104、東海撚織(株)、東和毛織(株)、中隆毛織(株)、中伝毛織(株)、  
日本エース(株)、野口(株)、堀江織物(株)、宮田毛織工業(株)、ミロス(株)、(株)ラカム、レインボー(株)、渡彦毛織(株)、栗本真吾  
後援:公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター、ナゴヤファッション協会

**RRR**  
MATERIAL  
PROJECT

**2015.4.29**  
アール・マテリアル・プロジェクト

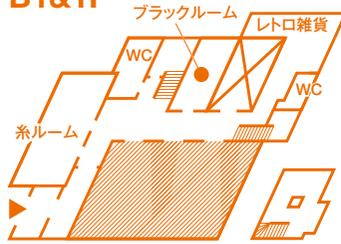
Facebook: RRRMATERIAL    Twitter: RRR-MATERIAL.JP



Snapshot: Keiichiro Natsune (SPIN/FROG), Kion Studio

# FLOOR MAP

## B1&1F



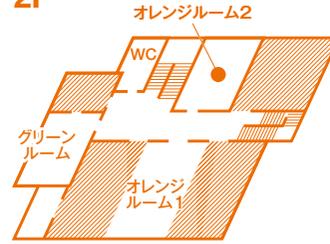
**糸のルーム**  
編み&織りの糸、ピーカー染見本糸、ししゅうミシン糸、リボン、コード、テープなど。

**ブラックルーム**  
フォーマルデザイナーCASA BLACKのヘアアクセと、黒い素材を収集。

**レトロ雑貨**  
SHOP RB/さくらや支店…ファッションやせいの古物やレトロ家具、玩具など。



## 2F



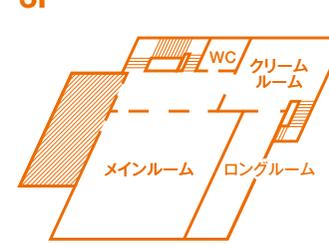
**グリーンルーム**  
マス見本、ガーメント、希少サンプルなど最上級のスペシャルマテリアル。

**オレンジルーム1**  
BASE COFFEEで休憩しながらkususuのボタン&アクセを堪能して。

**オレンジルーム2**  
ペンギンブーツのデザイナーウェア、あおぞら写真館ではプロが撮る記念写真を。



## 3F



**メインルーム**  
尾州産地の約20社から出品のカット布、巻き反、ハギレなどを一堂に集めます。

**クリームルーム**  
白い生地、染色加工前のキバタや見本、リネンなど、ナチュラルな素材を収集。

**ロングルーム**  
ハギレ、裁ち落とし、サンプルカットなど、小さなサイズの布ならココをチェック。



## ACCESS



## ATTENTION

※事故、盗難ほかトラブルに関して主催者は一切の責任を負いかねます。

**古い建物です、たいせつに**  
尾西繊維協会ビルは築80年を超える古い建物です。ドアや設備などは丁寧に扱って下さい。壁や塗装のはがれた箇所などには、お手を触れないで下さい。

**エレベーターがありません**  
会場内は階段のみ、段差も多あります。バリアフリー対応はしていませんので、ご注意下さい。

**商品について**  
素材は新旧のデッドストックからセレクトされたものです。状態をよく確認の上、お求め下さい。会場には作家作品、レトロ雑貨など、デリケートな品が多数あります。お取り扱いにご注意下さい。

**お買い物について**  
商品購入は現金をお願いします。エコバッグをお持ち下さい。

## まちなかのレトロビルも、マテリアル。

今春のオール・マテリアルは、解体の危機にある築82年のレトロビル全館で開催。尾州産地のせいの時代を見つめてきた、駅近くの優美なビルは、それ自体が可能性を秘めた、大きなマテリアルです。

メインとなる素材のマーケットでは、布地、糸、ボタンなどのほか、隆盛の時代を彷彿とさせるレトロ雑貨も登場します。Rな素材を衣服やアクセサリに仕立てたオリジナル作品、アートなディスプレイ、建築、写真など、空間と共に楽しみながら、多彩なマテリアルの新しい価値を発見しに来て下さい。



## 郊外のまちなみも、マテリアル。

会場から車で10分ほど郊外へ出ると、「せいの団地」というエリアに出会えます。商業団地として開発され、ほぼ60年代にできた大小のレトロビルがゆったりした道路に並び、公園やみどりも多く配られています。タイルや窓のラインなど、外から見ても楽しめる建築のディテールがあちこちに…。会社がお休みの日は静かですが、現在も活動中、少ない本数ですが、駅前からバスも出ています。写真や建築好きの方はぜひ散策してみてください。まちは未来のマテリアルになれるでしょうか？

## 同日開催「すえひろ手しごと市」

日時: 4月29日(水・祝) 11:00~17:00  
会場: 木工房すえひろ(一宮市せいの3-9-7) suehirokonon.blog107.fc2.com